

【令和3年度 川崎区 研究経過報告】

1. 研究主題 「一人ひとりを大切にする保健室経営」

2. 研究経過

昨年度に引き続き、テーマ（ほけんだより、緊急時対応、医療機関マップ、就学時健康診断）を決めて、グループ別に研究をすすめた。各校の実践報告や資料をもとに意見交換し、子どもに向けて養護教諭が活用できる資料づくりを行った。また、新型コロナウイルス感染症の流行により、養護教諭として「子どもたちの健康・命を守ることができるのか」という重責を抱えながら、ガイドラインをもとに自校の管理職等と協議し感染防止対策をすすめてきた。誰もが初めて経験することで戸惑いも多いため、安心して取り組めるように、新型コロナウイルス感染防止対策の情報交換も行った。さらに、GIGA 端末の研修を実施し、川崎区養護教諭の情報共有や自校の教育実践に役立てている。

- 4 月 今年度の研究主題と研究のすすめ方についての確認、新型コロナウイルス感染防止対策に関する情報交換（各校の取り組みを集約のうえ、毎月テーマを決めて実施）
- 5 月 年間計画の確認、グループ別活動、新型コロナウイルス感染防止対策（熱中症予防とマスク着脱のタイミングについて～運動会や水泳学習に向けて～）
- 6 月 グループ別活動、新型コロナウイルス感染防止対策（定期健康診断で感染防止対策として今年やって良かったこと）
- 7 月 研修会「GIGA 端末の基本操作と活用例」
講師：川崎市総合教育センター 情報・視聴覚センター 指導主事 新田 瑞江先生
情報・視聴覚センター 指導主事 今 麻由子先生
- 8 月 施設見学中止 ※新型コロナウイルス感染拡大防止の観点より今年度は中止
- 9 月 オンライン グループ別活動、新型コロナウイルス感染防止対策（デルタ株が流行し、夏休み明けにさらに取り組んでいること）
- 10月 講演会・研修会「養護教諭が活用できる GIGA 端末の基本操作について」
講師：川崎市立旭町小学校 校長 青木あゆ子 先生
- 11月 オンライン グループ別活動、新型コロナウイルス感染防止対策（二酸化炭素濃度測定器の活用方法、抗原検査キット、児童の手指消毒について）
- 12月 オンライン グループ研究報告会（資料、活用例、おすすめのポイントを共有）
- 2 月 今年度の研究のふりかえり、新型コロナウイルス感染防止対策に関する情報交換
- 3 月 次年度の方向性の検討、新型コロナウイルス感染防止対策に関する情報交換

3. 今後の課題

子ども一人ひとりを大切にするために、全体で共有した資料や活用例を参考に、自校の実践に活かしていく。

今後は、子どもの健康課題が、感染症の流行やGIGA スクール構想の導入により変わってきているように感じるため、子どもの実態を見直すところから研究をすすめていきたい。